
```

PLOT (BAND=STANDARD or 系列名 , BMEAN, BMID, BOX,
      HEADER, ID, INTEGER, LINES=( 数値リスト ),
      MAX= 数値 , MEAN, MIN= 数値 ,
      ORIGIN, RESTORE, VALUES)
      系列名 プロットする文字
      [ 系列名 プロットする文字 … ] ;

```

機能:

PLOT は、1つあるいはそれ以上の系列を観測値の数 (通常は時間の単位) に対してプロットします。系列は横軸に、時間は縦軸にプロットされます。オプションにより、かなり自由にこのプロットを作ることが出来ます。TSPのグラフィックス・バージョンについては、グラフィックス・バージョンのPLOTの項を参照して下さい。

使用法:

PLOT に続けて系列名、系列をプロットするのに用いる文字、場合によっては2番目の系列と2番目の文字、等々を書きます。9つの系列までプロットすることが出来ます。文字は \$; . ' " : 以外なにを使っても構いません。

プロットの方法を制御するパラメータは、PLOT に続けて括弧の中のオプション・リストで指定します。これらのパラメータにはすべて既定値がありますから、簡単なプロットだけをしたいときにはそれらを指定する必要はありません。

欠測データのある観測値はプロットから除かれます。

オプション:

BAND = STANDARD または 系列名 は、プロットする最初の系列の観測値の回りにプリントされるバンドの幅として用いる系列名を指定します (通常はこの系列は計算された標準誤差になります)。STANDARD というキーワードは、系列の標準偏差をバンドとして用いるようにします。既定値はバンドをプロットしません。

BMEAN/NOBMEAN は系列の平均の回りにバンドをプリントします。

BMID/NOBMID はプロットの中央の点の回りにバンドをプリントします。

BOX/NOBOX はプロットをボックスで囲みます。

HEADER/NOHEADER は横軸に等間隔でラベルを書きます。

ID/NOID はID系列を縦 (時間) 軸の左側にプリントします。

INTEGER/NOINTEGER は横軸上の数値を最も近い整数に丸めたものにします; これはプロットを見やすくします。

LINES = (9つまでの数値のリスト) は横軸上に縦線を引く点を示します。

MAX = は横軸の最大値。与えないときはプロットされる全ての系列の最大値を用います。

PLOT

MEAN/NOMEAN は横軸上に系列の平均の縦線を引きます。

MIN = は横軸の最小値。与えないときはプロットされる全ての系列の最小値を用います。

ORIGIN/NOORIGIN は縦軸を横軸のゼロの点から始まるようにします。

VALUES/NOVALUES は最初の系列の各観測値の値をプロットの右側にプリントします。

オプションのリストはかなり広範囲にわたっていますので、ユーザが使いやすいようにするために、見やすいプロットを作るための1組の既定値のオプションが用意されています。これらのオプションは、

```
PLOT(LINES=none,BAND=none,NOORIGIN,BOX,NOMEAN,ID,NOINTEGER,VALUES,NOHEADER)
```

です。便利のように、一度セットされた PLOT のオプションはそれらが新しく書き直されるか、リストの RESTORE オプションで書き直されるまで、次の PLOT に保持されます。RESTORE はオプションをその既定値にリセットします。

例:

```
PLOT GNP, *, CONS, X;  
PLOT(MIN=500,MAX=1500,LINES=(1000)) GNP G GNPS H CONS C CONSS D;  
PLOT(MIN=-25.,MAX=25.,BMEAN,HEADER,VALUES,BAND=STANDARD,INTEGER) RESID * ;
```

アウトプット:

PLOT はタイトル、次にプロットする全ての系列名とプロットに使う文字をプリントします。プロットに線を引くときは、線の位置についてのメッセージがプリントされます。

プロット自体には横軸の四隅に最大値と最小値がプリントされます。HEADER オプションがある場合には、軸のいくつかの点にラベルがプリントされます。平均での線が必要なら、平均には M の印がつけられます。ID 系列は縦軸の左側にラベル、そして VALUES オプションがある場合は、最初の系列の値が右側にプリントされます。

1 系列以上をプロットしたい場合は、重なる点はプロットする文字の代わりにその値をもつ系列数がプロットされます。重なっている系列のプロットする文字は、プロットの右側に示されます。

PLOT はどのくらいの幅でプロットするかを決めるのに LIMPRN オプションを用いますから、OPTIONS コマンドを使ってフォーマットをコントロールできます。